

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会だより【令和5年11月】・

中瀬中学校 学校運営協議会

会長 唐澤 弘子

・令和5年11月20日学校運営協議会の概要・

1. 最も充実した時期を迎えていました。生徒・学校・諸行事の状況などを伺い、意見交換をしました。
 - ① インフルエンザが厳しい状況にあるようです。1年生1クラス学級閉鎖・2年生は学年閉鎖を実施せざるを得ない状況になり変則授業も行いましたが3連休(11/3~5)でほぼ収束、現在は落ち着いています。音楽発表会(10/27)で感染が拡大した可能性も有るようです
 - ② 中間考査(9/26~27)が終り、諸行事も以下の通りそれぞれ順調でした。
 - ・国際交流(9/30)には40人以上の留学生が参加、インフル予防のため生徒との給食等の交流は控えましたがフレンドリームードで文化交流・他国への興味喚起・自国の再認識という狙いが果たされました
 - ・乳幼児親子交流会(10/5.12)は3年生には良い経験で「親に感謝の意を伝えたい」との感想も多く
 - ・職場体験振り返り(10/14)では自らの体験を語り、職業について考える良い機会となり
 - ・中瀬フェスタ(10/14)では生徒達は極力大人の手を借りず、自らが運営して成功体験を得られ、フードドライブには地域企業からの大きなサポートもあり大成功
 - ・震災救援所訓練(10/21)は校舎改築中の救援所の在り方を考える重要な機会になりました
 - ・赤い羽根共同募金ボランティア(10/5)では生徒が積極性を大いに發揮
 - ・どかん祭り(11/4)も好調
 - ・音楽発表会(10/27)は動画をYou Tubeで配信(11/26迄)、保護者の学年別入れ替えという制約もあり残念ですが練習での異学年交流などの工夫もあり、見事な合唱が披露されました。
 - ③ 更に年内に以下が予定されています。
 - ・2年生鎌倉校外学習(11/22)・1年生和太鼓体験(11/25・12/23)・3年生スピーチングテスト(11/26)
都立農芸高校で受験予定・生徒総会(11/2→11/30に延期)⇒委員会の男女比や給食時の放送の仕方について生徒の自治力を高める機会に・全校面談(12/1~7)
2. 前回に引き続き「特別支援対象生徒対応策」に並ぶ「不登校生徒問題」につき質疑・意見交換をしました。不登校理由は、家庭問題、学習問題、人間関係など様々でコロナが助長したとの見方も有り、該当生徒全国平均6~7%とも言われ学力に無関係です。要特別支援は実態が見え教員による「個別指導検討委員会」が機能していますが、不登校生徒それぞれの実態は見えにくく「教育相談委員会」の実効性も不十分です。社会的には様々な学習手段が用意されているものの、個人によっては社会からはみ出す危険性もあります。保護者の横のつながりや相談機関の周知や利用も大切、教育委員会の方針や動きも考慮、継続的積極的に取り組む重要課題との認識を共有しました。(詳細省略)
3. 「教育調査(教委による定型調査)」の説明が有りました。従来当校が独自に実施していた「アンケートによる意見把握」をどうするかは、保護者等の過重負担の問題も有り学校側で別途検討です。
4. 新校舎建設工事が始まります。建設企業選定の問題で当初計画から約4か月遅れです。新校舎利用の遅れに加え校庭利用も遅れ、近隣学校施設借用も目いっぱいの状況で体育や部活への影響が大です。学校は更なる借用先を探していますが難航しているようです。以上

【運営協議会予定】 次回 ・12月18日(月) 14:30~(16:00~生徒会役員との懇談交流会予定)

・令和6年2月19日(月)・3月18日(月) いずれも 15:00~

(CS広報 月刊版)